入札説明書

鹿児島大学（桜ヶ丘）外来診療棟・病棟（Ａ棟）新営用地埋蔵文化財発掘調査業務に係る一般競争に関する公告については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

１　公告日　　令和　元年　５月２１日

２　契約担当役等
国立大学法人鹿児島大学
契約担当役理事　　山　木　宏　明

３．競争入札に付する事項
（１）請負件名　鹿児島大学（桜ヶ丘）外来診療棟・病棟（Ａ棟）新営用地埋蔵文化財発掘調査業務
（２）請負内容　本業務は、鹿児島大学桜ヶ丘団地において、外来診療棟・病棟（Ａ棟）新営用地の埋蔵文化財発掘調査（約９８０㎡）を行うものである。（別記仕様書のとおり）
（３）契約期間　令和２年３月３１日（火）まで
（４）履行場所　鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘八丁目３５番１号（鹿児島大学構内）

４．競争に参加する者に必要な資格に関する事項
（１）破産者で復権を得ない者及び契約を凍結する能力を有しないと認められる者は競争に参加できない。
（２）以下のいずれかに該当する者（これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についてもまた同じ）はその事実があった後一定期間参加できない。
①契約の履行に当たり故意に品質又は数量に関して不正の行為をし、若しくは製造又は工事を粗雑にした者
②公正な競争の執行を妨げ又は不正な利益を得るために連合した者
③落札者が契約を結ぶこと又は契約者が契約を履行することを妨げた者
④監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
⑤正当な理由がなく契約を履行しなかった者
⑥前各号の一に該当する事実があった後２年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
（３）国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、平成３１年度に九州・沖縄地域の「役務の提供等」のＡ、Ｂ又はＣの等級に格付けされている者、又は国立大学法人鹿児島大学の競争参加資格において平成３１年度に「役務の提供等」のＡ、Ｂ又はＣの等級に格付けされている者であること。
なお、競争参加資格を有しない競争加入者は、速やかに最寄りの国の機関を通じて資格審査申請を行うか、又は本学のみで適用される競争参加資格申請を行うこと。
（４）鹿児島県内に本店、支店又は営業所が所在すること。
（５）契約担当役理事から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
（６）平成１６年度以降に、鹿児島県内（離島を除く）で５００㎡以上の埋蔵文化財発掘調査の実績を有すること。
（７）次に掲げる基準を満たす管理技士を当該業務に配置できること。
①２級土木施工管理技士またはこれと同等以上の資格を有する者であり、上記４（６）に掲げる業務に管理技士として従事した経験を有すること。
②直接的かつ恒常的な雇用関係を有する者であること。
（８）次に掲げる基準を満たす２名以上の調査員を当該業務に配置できること。
①大学で考古学を専攻又は埋蔵文化財調査士の資格を有する者であり、上記４（６）に掲げる業務に調査員として従事した経験を有すること。
②直接的かつ恒常的な雇用関係を有する者であること。

５　担当部局
〒８９０－８５８０　鹿児島県鹿児島市郡元一丁目２１番２４号
国立大学法人鹿児島大学施設部企画課総務係
電話　０９９－２８５－７２１７

６　競争参加資格の確認等
（１）　本競争の参加希望者は上記４に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書及び資料を提出し、契約担当役から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
上記４（３）の認定を受けているものについては、国の競争参加資格（全省庁統一資格）又は国立大学法人鹿児島大学の競争参加資格の写しを提出すること。
①　提出期間　：　令和元年５月２１日（火）から令和元年５月３１日（金）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の９時から１５時まで。
②　提 出 先　：　上記５に同じ。

③　提出方法　：　持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）することにより提出するものとし、電送（ファクシミリ）による提出は認めない。

（２）　申請書は、別紙様式１により作成すること。

（３）　資料は、次に掲げるところに従い作成すること。

なお、①の業務実績及び②、③の業務経験については、平成１６年度以降かつ申請書及び資料の提出期限の日までに、業務が完了し引渡しが済んでいるものに限り記載すること。

①　業務実績

上記４（６）に掲げる資格があることを判断できる業務の実績を別紙様式２に記載すること。記載する業務の実績の件数は１件でよい。

②　配置予定の管理技士

上記４（７）に掲げる資格があることを判断できる配置予定の管理技士の資格、業務経験及び申請時における他業務の従事状況等を別紙様式３に記載すること。なお、配置予定の技術者として複数の候補管理技士の資格及び申請時における他業務の従事状況等を記載することもできる。

また、同一の管理技士を重複して複数業務の配置予定の技術者とする場合において、他の業務を落札したことにより配置予定の管理技士を配置することができなくなったときは、入札してはならず、申請書を提出した者は、直ちに当該申請書の取下げ又は入札の辞退を行うこと。他の業務を落札したことにより配置予定の管理技士を配置することができないにもかかわらず入札した場合においては、取引停止措置を行うことがある。

③　配置予定の調査員

上記４（８）に掲げる資格があることを判断できる配置予定の調査員の資格、業務経験及び申請時における他業務の従事状況等を別紙様式４に記載すること。なお、配置予定の技術者として複数の候補調査員の資格及び申請時における他業務の従事状況等を記載することもできる。

また、同一の調査員を重複して複数業務の配置予定の技術者とする場合において、他の業務を落札したことにより配置予定の調査員を配置することができなくなったときは、入札してはならず、申請書を提出した者は、直ちに当該申請書の取下げ又は入札の辞退を行うこと。他の業務を落札したことにより配置予定の調査員を配置することができないにもかかわらず入札した場合においては、取引停止措置を行うことがある。

④　契約書等の写し

①の業務実績及び②、③の業務経験として記載した業務に係る契約書等（契約書及び記載した業務の内容が判断できる図面・仕様書等の資料）の写しを提出すること。

また、別紙様式３、別紙様式４で記載した資格に係る免許書等の写し及び上記４（７）②、上記４（８）②が確認できる資料（健康保険被保険者証等の写し。）を提出すること。

（４）　競争参加資格の確認は、申請書及び資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は令和元年６月６日（木）までに電話又はメールににより通知する。

（５）　その他

①　申請書及び資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

②　契約担当役は、提出された申請書及び資料を、競争参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。

③　提出された申請書及び資料は、返却しない。

④　提出期限以降における申請書又は資料の差し替え及び再提出は認めない。

⑤　申請書及び資料に関する問い合わせ先　　上記５に同じ

７　競争参加資格がないと認めた者に対する理由の説明

（１）　競争参加資格がないと認められた者は、契約担当役に対して競争参加資格がないと認めた理由について、次に掲げるところに従い書面（様式は自由）により説明を求めることができる。

①　提出期限　：　令和元年６月１３日（木）１５時

②　提 出 先　：　上記５に同じ。

③　提出方法　：　持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）することにより提出するものとし、電送（ファクシミリ）による提出は認めない。

（２）　契約担当役は、説明を求められたときは、令和元年６月２０日（木）までに説明を求めた者に対し書面により回答する。

８　入札説明書に対する質問

（１）　この入札説明書に対する質問がある場合においては、次に掲げるところに従い書面（様式は自由）により提出すること。

①　提出期間　：　令和元年５月２１日（火）から令和元年６月１１日（火）まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の９時から１５時まで。

②　提 出 先　：　上記５に同じ

③　提出方法　：　持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。）することにより提出するものとし、電送（ファクシミリ）による提出は認めない。

（２）（１）の質問に対する回答書は次のとおり閲覧に供する。

①　期　　間　：　令和元年６月１４日（金）から令和元年６月１９日（水）まで。

②　場　　所　：　鹿児島大学ホームページ（http://www.kagoshima-u.ac.jp/about/choutatsu2.html）に掲載する。

９　入札方法等

（１）　入札書提出期限　：　令和元年６月１９日（水）１７時００分までに、持参することにより提出するものとし、郵送又は電送（ファクシミリ）による提出は認めない。
（２）　入札書提出場所　：　上記５に同じ
（３）　入札方法
落札者の決定に当たっては、最低価格落札方式をもって行うので、
①　競争加入者又はその代理人（以下「競争加入者等」という。）は、契約条件及び内容等について、本学会計規程、同契約事務取扱規則、同物品供給等契約要項、同工事等契約事務取扱要項（以下「本学会計規程等」という。）に基づき、十分配慮して入札金額を見積もるものとする。
②　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。
（４）　入札書の提出方法
①　競争加入者等は次に掲げる事項を記載した別紙様式の入札書を作成し、封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「６月２０日開札〔鹿児島大学（桜ヶ丘）外来診療棟・病棟（Ａ棟）新営用地埋蔵文化財発掘調査業務　一式〕の入札書在中」と朱書し提出しなければならない。
（ア）入札件名
（イ）入札金額
（ウ）競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ）
（エ）代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印
②　競争加入者等は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。
③　競争加入者等は、その提出した入札書の引替え、変更又は取消しをすることができない。
（５）　入札の無効
入札書で次の各号の一に該当するものは、これを無効とする。
①　入札公告及び入札説明書に示した競争参加資格のない者の提出したもの
②　調達件名及び入札金額のないもの
③　競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印のない又は判然としないもの
④　代理人が入札する場合は、競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印のない又は判然としないもの（記載のない又は判然としない事項が、競争加入者本人の氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）又は代理人であることの表示である場合には、正当な代理であることが代理委任状その他で確認されたものを除く。）
⑤　入札件名に重大な誤りのあるもの
⑥　入札金額の記載が不明確なもの
⑦　入札金額の記載を訂正したものでその訂正について印の押してないもの
⑧　入札公告及び入札説明書において示した入札書の受領期限までに到達しなっかたもの
⑨　入札公告及び入札説明書に示した競争加入者等に要求される事項を履行しなかった者の提出したもの
（６）　入札の延期等
競争加入者等が相連合し、又は不穏の挙動をする場合であって、競争入札を公正に執行することができない状況にあると認められるときには、当該入札を延期し、又はこれを廃止することがある。
（７）　代理人による入札
①　代理人が入札する場合は、入札時までに代理委任状を提出しなければならない。
②　競争加入者等は、本件調達に係る入札について他の競争加入者の代理人を兼ねることができない。

10　開札方法等
（１）　開札日時　：　令和元年６月２０日（木）　１３時３０分
（２）　開札場所　：　〒８９０－８５８０　鹿児島県鹿児島市郡元一丁目２１番２４号
国立大学法人鹿児島大学事務局２階第二会議室
（３）　開札方法
①　開札は、競争加入者等を立ち会わせて行う。ただし、競争加入者等が立ち会わない場合は、入札事務に関係ない職員を立ち会わせて行う。
②　開札場には、競争加入者等並びに入札事務に関係ある職員（以下「入札関係職員」という。）及び上記の①の立会職員以外の者は入場することはできない。
③　競争加入者等は、開札時刻後においては、開札場に入場することはできない。
④　競争加入者等は、開札場に入場しようとするときは、入札関係職員の求めに応じ、身分証明書を提示しなければならない。この場合、代理人が上記９（７）①に該当する代理人以外の者であ

る場合にあっては、代理委任状を提出しなければならない。
⑤　競争加入者等は、契約担当役が特にやむを得ない事情があると認められる場合のほかは、開札場を退場することはできない。
⑥　開札場において、次の各号の一に該当する者は当該開札場から退去させる。
ア　公正な競争の執行を妨げ又は妨げようとした者
イ　公正な価格を害し又は不正の利益を得るために連合をした者
⑦　開札をした場合において、競争加入者等の入札のうち、予定価格の制限に達した価格の入札がないときは、再度の入札を行う。この場合において、競争加入者等のすべてが立ち会っている場合にあっては直ちに、その他の場合にあっては別に定める日時において入札を行う。

11 落札方法等
落札者の決定方法：最低価格落札方式とする。
①　上記９（４）に従い、書類・資料を添付して入札書を提出した競争加入者等であって上記４の競争参加資格及び入札説明書において明らかにした要求要件をすべて満たし、当該競争加入者等の入札価格が、本学が作成した予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った競争加入者等を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
②　落札者となるべき者が二人以上あるときは、直ちに当該競争加入者等にくじを引かせ、落札者を決定するものとする。また、競争加入者等のうち出席しない者又はくじを引かない者があるときは、入札執行事務に関係ない職員がこれに代わってくじを引き落札者を決定するものとする。
③　入札公告において特定銘柄物品名又はこれと同等のものと特定した場合において、競争加入者等から同等のものを供給するとの申し出により入札書を受領した場合で、競争加入者等から提出された資料等に基づき開札日の前日までに同等の物品であると判断した場合にのみ当該者の入札書を落札決定の対象とする。
④　落札者が、指定の期日までに契約書の取り交わしをしないときは、落札の決定を取り消すものとする。
また、落札者となるべき者の入札価格が国立大学法人鹿児島大学契約事務取扱規則第２２条第２項に基づく価格（以下「最低基準価格」という。）を下回る場合は、同条第３項の調査（低入札価格調査）を行うものとする。

12　入札保証金及び契約保証金
（１）　入札保証金　　免除。
（２）　契約保証金　　免除。

13　配置予定技術者の確認
落札者決定後、配置予定の技術者の違反の事実が確認された場合には、契約を結ばないことがある。なお、病休・死亡・退職等極めて特別な場合でやむを得ないとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。病気等特別な理由により、やむを得ず配置予定技術者を変更する場合は、上記４（７）、（８）に掲げる基準を満たし、かつ当初の配置予定技術者と同等以上の者を配置しなければならない。

14　契約書作成の要否
別紙契約書（案）により、契約書を作成するものとする。

15　支払条件
業務委託料は、請求に基づき２回以内に支払うものとする。

16　再苦情申立て
契約担当役からの競争参加資格がないと認めた理由の説明に不服がある者は、上記７（２）の回答を受けた日の翌日から起算して７日（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）以内に書面により契約担当役に対して、再苦情の申立てを行うことができる。当該再苦情申立てについては、入札監視委員会が審議を行う。
①　提出期間　：　令和元年６月２０日（木）から令和元年７月１日（月）まで。持参する場合は、上記期間（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）の９時から１５時まで。
②　提出場所及び再苦情申立てに関する手続き等を示した書類等の入手先は、上記５に同じ。

17　その他
（１）　契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。
（２）　入札参加者は、別冊競争加入者心得及び別紙契約書（案）を熟読し、競争加入者心得を遵守すること。
（３）　申請書又は資料に虚偽の記載をした場合においては、申請書を無効とするとともに取引停止措置を行うことがある。
（４）　提出した入札書の引換え、変更、取消しをすることはできないので、十分に確認して入札する

こと。また、落札決定後、落札者が契約を結ばないときは、原則、取引停止措置を行うものとする。

（５） 落札者は、資料に記載した配置予定の管理技士及び調査員を当該業務の技術者として配置すること。

（６） 入札説明書を入手した者は、これを本手続き以外の目的で使用してはならない。